



食育シンポジウム



日本食と健康長寿

* * * プログラム * * * * *

13:30～ 開会・あいさつ 東京農政事務所長 下條 龍二

13:40～ 第一部 基調講演



【テーマ】「日本食と健康長寿」

【講師】社団法人生命科学振興会理事長 渡邊 昌氏

14:25～ 休憩

会場後方で米粉製品の試食があります。
ぜひ、ご賞味ください！

14:45～ 第二部 パネリスト・リレートーク

【コーディネーター】ほねぶとネット主宰 食育コーディネーター 大村 直己 氏

【パネリスト】社団法人生命科学振興会理事長 渡邊 昌氏

九州大学・高知大学・島根大学・沖縄大学・

岐阜女子大学客員教授 農学博士・技術士 久塚 智明 氏

公益財団法人東京都農林水産振興財団

食育アドバイザー 大竹 道茂 氏



* * * * *



【講師・パネリスト】



渡邊 昌 (わたなべ しょう) 社団法人生命科学振興会理事長

1965年慶應義塾大学医学部卒業、病理学を専行し、国立がんセンター研究所の疫学部長となってからは、がん登録や予防研究を行い、また全国の保健所にまたがる厚生省多目的コホートを建設。多忙多食から糖尿病になって食の重要性を知り、東京農業大学教授に赴任。「環境・食糧・健康」を一体化させた新しい研究に取り組む。2005年から国立健康・栄養研究所理事長として、国民の健康づくりに貢献。とくに機能栄養学を提唱し、食品中の非栄養素成分の健康影響など新しい分野の研究を進めてきた。退任後、隔月に「医と食」を発行し編集長・発行人を務める。

現在、(社)生命科学振興会理事長、抗加齢医学会、病態栄養学会常務理事など。また、内閣府食育推進評価専門委員会座長として活躍中。

受賞：1993年WHO記念メダル受賞、1995年日本医師会医学賞受賞、2002年日本疫学会功労賞など。

著書：食事でがんは予防できる（光文社・2004年）、糖尿病は薬なしで治せる（角川新書・2004年）、

栄養学原論（南江堂・2009年）、腎機能をのばすおいしいレシピ（主婦の友・2009年）など多数。

【コーディネーター】



大村 直己 (おおむら なおみ) ほねぶとネット主宰 食育コーディネーター

1954年奈良県生まれ。1977年お茶の水女子大学食物学科を卒業。同年商品科学研究所（セゾン総合研究所）に入社。食ジャンルの調査研究に数多く携わり2000年4月独立、現在に至る。日本フードシステム学会理事、東京農大特別講義講師。

主な著書など：『食の素描』（学習研究社）、『栄養士＆管理栄養士のための骨太な食育』（カザン）、『消える食文化と食育』地球環境学事典（総合地球環境学研究所編）、『食育のかたち』学校給食（全国学校給食協会）2009.11月号～連載中。

ほねぶとネット・子どもの食と育を考える意見交流サイト <http://homepage2.nifty.com/shokuiku>

ほねぶとブログ＜子どもの食と育を考える＞身辺雑記 <http://shoku-iku.cocolog-nifty.com/blog/>

【パネリスト】



久塚 智明 (ひさつか ともあき) 株式会社FBT プラニング 代表取締役 農学博士・技術士

1978年3月 九州大学大学院農学研究科修士課程修了。

味の素㈱ 食品研究所長、㈱コカ・コーラ東京研究開発センター代表取締役社長を歴任。グローバル食品企業での研究開発のビジネス経験を活かして、食を通じた地域活性化をライフワークとし、地域の食材や地域伝統食の価値再構築を推進。併せて、各地域での価値創出の為の人材育成及び食に関する多くの新製品開発を推進し地域貢献を実施している。

現在、九州大学・高知大学・島根大学・沖縄大学・岐阜女子大学客員教授、日本カツオ学会副会長、日本生産性本部経営革新委員会委員など。

著書（共著）：外食産業21世紀戦略（日本能率協会）、食と科学技術（ドメス出版）、食卵の科学と機能（アイ・ケイ・パレーション）他。



大竹道茂 (おおたけ みちしげ) (公財) 東京都農林水産振興財団 食育アドバイザー

1966年東京農業大学卒業。JA東京中央会で平成元年より江戸東京野菜の復活に取り組み、平成9年には江戸東京農業の説明板50本を都内に設置企画。江戸東京野菜のコンシェルジュを自任。江戸東京・伝統野菜研究会代表。フードボイス評議員。NPO 子どもの食育推進協会理事。NPO ミュゼダグリ理事。「食と農の応援団」（農文協）団員。江戸東京野菜普及推進連絡協議会（築地）顧問。小金井市・江戸東京野菜でまちおこし連絡会会員。（一般財）東京都農住都市開発支援センター講師。フード・マイレージ ティレクター。農政ジャーナリストの会会員。

著書：江戸東京野菜（物語篇）、監修の江戸東京野菜（図鑑篇）他。

ブログ「大竹道茂の江戸東京野菜ネット」と「江戸東京野菜通信」で情報を発信中。

